

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	ドリーム・プラネットあかいわ
住 所	岡山県赤松市東窪田 89-3
電話番号	070-6528-4920

事業所番号	3311300168
管理者名	尾崎 勝
対象年度	R5年度

(I) 労働時間		65	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(IV) 支援力向上 (※)		5	点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上参加している	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回以上の場合			
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている			
④販路拡大の商談会等への参加			
1回以上の場合	○		
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計 (注2)	3		
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点			

(II) 生産活動		60	点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点			

(V) 地域連携活動		10	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○		
1事例以上ある場合:10点			

(III) 多様な働き方 (※)		15	点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている	○		
小計 (注1)		5	
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点			

(VI) 経営改善計画		0	点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○		
期限内に提出していない場合:-50点			

(VII) 利用者の知識・能力向上		10	点
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○		
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	165	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	9,983	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,715	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.82	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	8,868,967	円	利用者に支払った資金総額	8,582,121	円	収支	286,846	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	---------	---

前々年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	8,527,737	円	利用者に支払った資金総額	8,496,229	円	収支	31,508	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	--------	---

前年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	9,263,303	円	利用者に支払った資金総額	9,173,348	円	収支	89,955	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	--------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている

② 利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度を定めている

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している
 ① 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している
 ※研修名 ハラスメント
 研修講師 成川 彰浩
 実施日・受講者数 11月 24日 9人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している
 ※研修、学会等名
 実施日 月 日
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※先進的事業者名
 実施日/参加者数 月 日 人
 ※他の事業所名
 実施日/参加者数 月 日 人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している
 ※商談会等名 ホテル・飲食店商談会
 主催者名 農福コンソーシアム岡山
 日時 11月 7日
 内容 農作分のプレゼンテーション

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している
 ⑤ 当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 6年 4月 5日
 人事評価制度の対象職員数 2名
 うち昇給・昇格を行った者 1名
 当該人事評価制度の周知方法 ミーティング

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している
 ⑥ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している
 ※配置期間 月 日～ 月 日
 就業時間
 職務内容

⑦ 第三者評価

⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている
 ※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容




(Ⅵ) 経営改善計画

⑥ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
 ※受理日 年 月 日

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ドリーム・プラネットあかいわ	事業所番号	3311300168
住 所	岡山県赤磐市東窪田89-3	管理者名	尾崎 勝
電話番号	070-6528-4920	対象年度	R5年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所: 岡山市東区草ヶ部惣利429</p> <p>実施日程: 月曜日から金曜日 9時～16時の作業を基本としている。</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要:</p> <p>花・野菜苗を生産・販売する企業で、土づくり・種まきをはじめ、水やり・出荷作業までを行う</p> <p>利用者数: 2ユニット9名</p>	<p><活動の様子></p>    
<p><目的> 地域連携活動のねらい: 地域の企業で働くことにより障害者への理解が得られる。また、地元企業の人手不足の解消や利用者の作業の場を増やすことにつなげる事ができる。</p> <p>地域にとってのメリット: 人手不足解消により生産力が向上する。また、地域における障害福祉の発展につながる。</p> <p>対象者にとってのメリット: 企業で労働することで挨拶・返事などのマナーや、報告・連絡・相談の職場での基本を見につける事ができる。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果・得られた成果: 障害者と連携企業との関係性を築け、障害に対する理解を得ることが出来ている。</p> <p>課題: 困った時に周りに助けを求める事が出来るようになる事</p>	

連携先の企業等の意見または評価






当社は、農業を経営しており、体力仕事のため人手が集まりにくい状況が続いていました。業務を連携する事で、人手不足の解消、生産力の向上につながっています。最近では最低賃金が上がり、人件費の問題で今後は人員の調整が必要になってきますが、出来る限り多くの方と共に働ける環境づくりが出来ればと考えています。

連携先企業名	(株) グリーン・プラネット尾崎	担当者名	尾崎 勝彦
--------	------------------	------	-------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ドリーム・プラネットあかいわ	事業所番号	3311300168
住所	岡山県赤磐市東窪田 8 9 - 3	管理者名	尾崎 勝
電話番号	0 7 0 - 6 5 2 8 - 4 9 2 0	対象年度	R 5 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：岡山市東区草ヶ部 4 2 9</p> <p>実施日程：R 6 年 3 月 4 日・3 月 1 1 日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要：</p> <p>野菜の生産・出荷を行えるよう花壇を作る</p> <p>利用者数：2 名</p>	<p><活動の様子></p>     
<p><目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい：</p> <p>現在の環境では畑が無いので、苗を生産する事は出来るか、野菜を育てて収穫・販売をする事が出来ないで、花壇を作り野菜を育てる環境を作る。</p> <p>利用者にとってのメリット：作業確保につながり、野菜の生産・収穫・出荷に関する知識を身に付ける事ができる。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果：花壇に限らず様々な方法で野菜を育てる事が出来た。</p> <p>得られた成果：自分達で考えて作業する事が出来るようになった。</p> <p>みんなで協力する事が出来るようになった。</p> <p>課題点：得た知識を忘れてしまうのでマニュアル化が必要である。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価：今まではポット苗を生産・出荷する作業の繰り返しで、最近では利用者全員の作業を確保する事が難しい状況でした。

野菜を生産する事が出来れば作業を増やす事につながり、出荷する事が出来れば収益につながります。現在の環境で出来ないと決めつけるのではなく、みんなでアイデアを出し、より良い環境にしていきたいと思います。

今後の連携強化に向けた課題：物価高騰の影響で経費が掛かりすぎてしまう。お互いの資材等を提供しあい経費を抑えたい。

連携先企業（担当者）	グリーン・プラネット尾崎（尾崎 勝彦）
------------	---------------------

利用者からの意見・評価

A さん：ブロックを運ぶ時に手を詰めないように気を付けながら作業した。重たかった。

B さん：コンポストの土を運んできたので、ゴミや根っこが混ざっていて全部は取り除けなかった。

C さん：初めての作業だったので緊張した。出来上がった時には嬉しかった。